



寄附金を活用させていただきます。

八代亜紀さん
(八代よかとこ大使)



ご寄附いただきました皆様には心からお礼申し上げます。
今後とも、『ふるさと八代』への応援をよろしくお願いいたします。

寄附金の使途

八代市では、頂いた寄附金を以下の5つの使途に応じた事業に活用しております。

1. 子どもの未来づくり
2. 健康都市づくり
3. 安全安心なまちづくり
4. やさしいふるさと環境づくり
5. その他市長が特に認める八代元気づくり

寄附金の実績

平成20年度～平成28年度までの累計

寄附金の使途	件数	金額(千円)
① 子どもの未来づくり	4,337	99,848
② 健康都市づくり	588	14,739
③ 安全安心なまちづくり	1,653	42,193
④ やさしいふるさと環境づくり	1,622	36,547
⑤ その他市長が特に認める八代元気づくり	2,994	97,668
⑥ 緊急支援	551	14,092
⑦ クラウドファンディング	482	9,247
計	12,227	314,334

平成29年度活用予定事業

平成29年度は、以下の16事業に活用する予定としております。

- ①結婚活動応援事業：1,500千円
- ②生活交通確保維持事業：6,260千円
- ③災害見舞金等支給事業（一部損壊）：4,622千円
- ④公立保育所運営事業：5,599千円
- ⑤園芸・果樹振興対策事業：900千円
- ⑥商店街活性化事業：519千円
- ⑦全国花火競技大会事業：5,000千円
- ⑧防犯対策事業：250千円
- ⑨災害時用備蓄資材整備事業：5,625千円
- ⑩AED管理事業：4,320千円
- ⑪小学校施設整備事業：1,730千円
- ⑫教育振興事業（中学校）：3,095千円
- ⑬パソコン教育推進事業：14,316千円
- ⑭学校教材充実事業：1,021千円
- ⑮豊かな心を育むための講演会事業：957千円
- ⑯麦島勝撮影写真デジタルアーカイブ事業：632千円
- ⑰指定文化財復旧事業：13,530千円
- ⑱ふるさと納税事業：170,484千円<直接充当>

平成28年度活用事業

お寄せいただきました寄附金につきまして、平成28年度においては、八代市のまちづくりのために、次の11事業へ、総額52,648,670円を活用させていただきました。

その他、寄附者の方に対する返礼品代やPR委託費・クレジット決済手数料などのふるさと納税事業に伴う事務経費に118,059,476円を活用させていただきました。

① 子どもの未来づくり

乳幼児健康支援事業

心身ともに健全な子どもの育成と子どもの頃からの生活習慣病予防を目的に、乳幼児健診を行っています。乳幼児期の発育状況を確認するためには、安全に寝かせることができる場所で身長体重等の計測が必要になります。

健診会場で活用しているフロアマットと乳児用身長体重計は、健診以外にも育児教室・個別相談等母子保健事業において幅広く活用し、育児不安の軽減につながっています。

寄附金充当金額 414,180円



教材充実事業(中学校)

中学校1学年に英語教科書の場面や内容を大型のカードにイラストや写真等で視覚化したピクチャーカードを導入しました。視覚的に分かり易い教材を授業に導入することで、生徒の学習意欲や学習効果を高めることに役立っています。

また中学校全学年に理科のデジタル教科書を導入しました。実演が難しい実験や観察が困難な事象等についても、ICT機器を活用した映像や動画により、分かり易い授業づくりに役立っています。

寄附金充当金額 4,617,000円



教育推進事業(中学校)

テレビやモニター等の整備のない中学校3年生教室34学級にテレビ型電子黒板を購入しました。

電子黒板を導入したことにより、教材をわかりやすく提示したり、デジタル教材の活用などICTを取り入れた授業が可能となり、本市における教育の情報化をより一層推進することができ、生徒の学習意欲・学習効果を高めることに役立っています。

寄附金充当金額 12,960,000円



平成28年度活用事業

① 子どもの未来づくり

豊かな心を育むための講演会実施事業(小学校)

近年、社会や生活環境の変化により、様々な悩みを抱える児童生徒が増加しています。

そこで、学校の実態やニーズに応じた「講演会」、「観劇」等を11の小学校で実施しました。

講演者のメッセージや芸術性が子どもたちの心に響き、自分の将来や生き方について考える大変有意義な機会となりました。保護者や地域住民の方が参加した学校もあり、大変好評でした。

寄附金充当金額 785,068円



親子食育体験教室の開催

市内の小学生と保護者を対象に、栽培から調理まで実際に体験することによって、食べるものや農業に興味を持ってもらうことを目的に年4回のシリーズで開催しました。

大豆など、一般的なながら自給率が著しく低い作物を育てたり、生産者や管理栄養士等に指導者として参画いただき、栽培や調理法を教えてもらいました。参加者からは、「親子で土に触れたりできて、有意義な経験となりました」という声が聞かれました。

寄附金充当金額 91,313円



② 健康都市づくり

介護浴槽入浴装置の更新

周囲を山で囲まれ、九州中央山地国定公園に指定された秘境、五家荘地域で唯一のデイサービスセンターにある介護浴槽入浴装置が老朽化により故障したため更新を行いました。

浴槽の買い替え後は、利用者からは、「お湯につかれて疲れが取れます。」という声が聞かれ、地域の介護サービスの充実に役立っています。

寄附金充当金額 3,402,000円



④ やさしいふるさと環境づくり

日奈久港護岸(日奈久ドリームランド「シー・湯(ユ-)・遊(ユ-)」周辺の護岸)の壁画補修

日奈久ドリームランド「シー・湯・遊」、前にある堤防壁画の修復に用いる水性ペイント等を購入しました。

これは平成2年に日奈久埋立て事業により建設された、堤防壁画が長い年月の風雨により劣化し、景観を損なっていたことから、多くのボランティアの方々に協力して頂き、塗料で着色する方法で順次、修復作業を行っております。

寄附金充当金額 125,712円



⑤ その他市長が特に認めるもの

麦島勝撮影写真デジタルアーカイブ事業

麦島勝氏の写真は、昭和の八代および県南地域の歴史や生活文化を知るための貴重な財産です。市では麦島氏から寄贈を受けた写真4369点のデジタル化を実施(二年目)、順次博物館のホームページで公開しています。現在約3000点の検索と閲覧が可能です。昨秋は特別展覧会「写真家・麦島勝の世界」を開催、本年度からは博物館常設展示でも紹介。また学校や各種イベントでの利用も増えています。

寄附金充当金額 602,393円



熊本地震災害関連事業

平成28年度熊本地震により、市内全域で多数の人的被害や住宅被害が発生しました。更に本庁舎をはじめ体育施設、学校施設などの多くの公共施設が被災しました。本市としましては、1日も早く、震災の影響から立ち直り、震災前に近い状態で市民サービスを提供できるよう復旧・復興を進めて行くため、以下の事業を行いました。

①本庁・千丁支所間市民移動支援事業 793,011円

本庁舎使用停止による、本庁・千丁支所間の無料シャトルバス運行経費

②仮設庁舎建設等事業 993,060円

仮設庁舎窓口へのカウンター設置工事経費

③ごみ処理施設運営事業 16,088,811円

地震により被災した焼却炉の稼働停止に伴い、一般廃棄物の場外処理及び運搬経費

④麦島学校給食センター天井改修事業 6,849,322円

地震により天井の一部が落下し、利用不能となった麦島学校給食センターの復旧工事経費

寄附金充当金額 24,724,204円

平成28年度活用事業

⑦ クラウドファンディング

全国花火競技大会事業

10月15日(土)に開催されました花火大会会場に約200名を被災地より招待し、熊本地震復興祈願花火を打ち上げました。御船町から来られた家族連れは、「大きく力強い花火を見ながらこの半年間を思い出し、涙が出ました。そしてまたがんばろうと思いました。」と言って感動しておられました。

今年も引き続き魅力ある大会となるよう計画しておりますので、「やつしろ全国花火競技大会」へ是非お越しください。

寄附金充当金額 1,082,000円



織屋旅館修復事業

日奈久温泉街の一角に、自由律俳句で有名な俳人、種田山頭火が宿泊した唯一現存している木賃宿「織屋」があります。この日奈久の宝である織屋は昨年4月の熊本地震により被災しました。屋根や壁の崩壊、雨漏りによる腐食、建物の歪みで、立ち入ることもままならない状況の織屋でしたが、全国の皆様からの温かいご支援により見事に復旧いたしました。復興のシンボルであるこの「織屋」に是非お越しください。

寄附金充当金額 3,844,800円

